

事業名

新興作物生育環境整備事業

事業費（予算額）： 408,728 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業： 382,640 円）

P・事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

平成 30 年度から取組みを開始したシャインマスカット栽培において、多くの時間を費やすのが、手作業で行っている散水作業である。作業時間を短縮して他作業への効率化を図る必要がある。また、栽培する農地においては、耕土が浅く、掘削すれば石が出てくる状況であり、根域制限栽培をするのに必要となる耕土が不足しているため、生育条件を確保する必要がある。

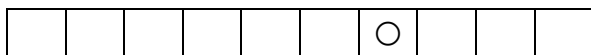
D・事業の概要

散水作業の効率化を図るために「自動散水機」を導入した。（灌水設備の整備）

耕土不足や生育条件の確保のために「真砂土・堆肥等」の埴土の追加を行った。（盛土・客土）

C・課題の解決度合（10 段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



・上記評価の理由

シャインマスカット植栽(12 本)及び灌水設備や盛土及び二重被覆設置、谷間換気設置等、環境条件は概ね整った。しかしながら、今後、栽培管理・品質維持など 5 年後の成園確立や生産量 1 トンの目標があるので、解決度合を 7 とした。

A・事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を 10 に近づけるために）

栽培環境条件は概ね整ったので、5 年後の成園を目指して、会員を 5 班に分けて、施肥・除草・散水作業等を行っている。現在の会員は 26 歳から 78 歳まで幅広く、このプロジェクトチームの成功により、新たな農業後継者の増加、栽培面積の増加による耕作放棄地の解消など、地域農業が抱える問題を解決して行きたい。

